

地方の発想を重視

～豊かな県民生活の実現へ～



▲3月定例県議会

「地方の発想を重視」
—豊かな県民生活の実現へ—

昭和五十六年度の当初予算は、三月定例県議会で、可決されました。当初予算案の編成にあたっては、現下の厳しい財政状況を考え、財政の健全性を確保しながら、限られた財源の効率的・重点的な配分に意を用い、地方での発想を重視して真に豊かな県民生活を実現するため全力を傾注することとしました。県政の基本方向として、豊かな生活を支える社会基盤の整備と産業の振興を推進するとともに健康で明るい社会の建設につとめます。

また、県勢発展の基礎となる、たくましく豊かな人づくり、心のふれあう快適な地域づくりの推進等きめ細かい施策を展開します。

県民のみならず一層のご協力をお願いします。

知事説明要旨

不透明の時代といわれる一九八〇年代に入り、我国内外をめぐる諸情勢は、ますます厳しいものがあります。世界の多極化の進展と国際緊張の高まり、通商摩擦、資源エネルギーの制約、人口の急速な高齢化等の状況の下で、我が国は、財政の再建を図りつつ、経済を中長期的な安定路線に定着させていかなければならないなど、解決すべき多くの困難と課題に直面しております。

このような時にあたり、また地方の時代といわれる中において、県勢の一層の発展を図り、新しい時代に即応した真に豊かな県民生活を実現して参りますためには、これまでも増して、県民の総力の結集が必要であり、また計画性と総合性をもって県政の積極的な推進を図っていく必要があります。私は、厳しい時代であればある程、職責の重大さを痛感いたしますとともに、長期的な展望に立つて政策運営に誤りのない県政の執行に全力を傾注して参る所存であります。

本県は、幸いこれまで厳しい経済環境の中にありましても、県民各位のたゆまぬ努力により、県勢は、着実な伸展を続けております。ご承知のように、県人口も増加基調を続け百八十万人に迫る規模に達し、また、県の経済、産業も総じて順調な伸びを示すなど、全国中位の県として着実な発展を遂げつつあります。しかしながら、真に豊かな県民生活を

実現するために残された課題も多く、社会基盤の整備、産業の振興、県民福祉の増進並びに教育文化の振興など各般の施策を引き続き積極的に推進するとともに、今後は各地域の調和のとれた開発整備、県内における十分な雇用の場の確保等の課題に対し、より一層積極的に取り組んで参らなければならぬと考えています。

また、かねてより申し述べておりますように、地方の時代にふさわしく、地方での発想を重視して地域主導型で、そして、経済発展をすべての判断基準とした従来の考え方から脱却して、人間尊重、生活優先の考え方から脱却して、県政の推進に努めて参らなければならぬと存じます。

一昨年から、広く市町村や県民の皆様のご意見をうかがい、その意向の反映に努めながら鋭意策定を進めて参っております。「八〇年代熊本県総合計画」は、まさにこのような不透明、不確実な、また、難しい問題を抱えた時代の下で、県民が望む幸せとは何か、求める新しい豊かさとは何かを真剣に考え、県全体として今後進むべき道を明らかにしようとするものであります。

申すまでもなく、現在、国、地方ともに財政事情は極めて厳しい状況にありますが、私は、県民の皆様参加を得、一体となってこの総合計画の円滑な推進に努め、その実現に最大の努力を傾注して参る所存であります。

次に当面する財政問題について申し上げます。

国の財政は、ご承知のように、赤字国債を含む大量の公債に依存した異常な状態にあります。昭和三十六年度予算におきましては、公債に依存する体質から脱却して早期に財政の対応力を回復するため、公債発行額を前年度より二兆円減額するとともに、現行税制のわく組みの中で相当規模の増収措置を講じ、また、一般歳出を極力圧縮するなど、財政再建を一段と進めております。

一方、昭和五十六年度における地方財政の財源不足は、前年度より相当縮小されたというものの全体で一兆三百億円のぼろ額が見込まれ、引き続き厳しい状況にあります。この財源不足額に対しては、地方交付税の増額と建設地方債の増発により措置されましたが、地方財政においても財政再建を一層進めるため、特に地方交付税の所要額の確保と財源対策債の大幅な縮減を図ることとされました。

以上のような財政状況の下で、本県の昭和五十六年度予算につきましては、財政の健全性を確保しつつ、特に本年度は、「八〇年代熊本県総合計画」の初年度であり、県民福祉の向上に資する積極的な県政を推進するため、自主財源の確保、地方債の適切、有効な活用等により所要の財源を確保するとともに、限られた財源の重点的、効率的な配分に一層意を用いることといたしました。

昭和56年度予算3月定例県議会 における知事説明 (要旨)